

学校教育目標	〈目指す子供像〉 「かしこく やさしく たくましく 未来を創る元街っ子」 【学校教育目標】 ・共に生活をつくり、共に学び合う子どもを育てます。(知・徳) ・豊かに 健やかに心と体を育む子どもを育てます。(徳・体) ・この地を愛し、この地を創る子どもを育てます。(公・開)				
	学校概要 創立 146 周年 児童生徒数: 596 人	学校長 宮城 篤 副校長 小泉 博史	2 学期制 一般学級: 18 個別支援学級: 4	主な関係校: 港中学校	

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
○主体的な問題解決能力 ・問題を発見する力 ・問題を解決する力 ・評価する力 ・学びに向かう姿勢 ○伝え合う力・コミュニケーション力 ・他者と伝え合う力 ・多様な人とつながりをつくる力 ・友達とよりよい関係を築く力	港中学校 元街小学校 北方小学校	○生涯にわたって主体的・創造的に生きる力を育もうとする子ども ○この地を愛し、この地から愛され、この地を創る子ども ・授業を主体とした研究の取組と、授業を通じた目指す子ども像の共有化 ・小中交流日や授業研究会等、小中の円滑な接続を図るための機会の充実 ・学校運営協議会の小中合同開催による、小中・地域の子ども像の共有化 ・地域の要望の受け入れだけでなく、学校運営に地域が参画、貢献できる体制づくり

中期取組目標	○学校教育目標を実現するために、活力と魅力にあふれた学校づくりを目指します。 ・子ども一人ひとりが、学習の楽しさを実現できる授業づくりを進め、主体的な問題解決能力とコミュニケーション力等を育成します。 ・教職員が組織力、チーム力を発揮し、「だれもが、安心して、豊かに」生活できる学校づくりを推進します。 ・家庭や地域、小中一貫教育推進ブロックと連携し、豊かな体験を通して人やまちを大切に育つ心を育てます。
---------------	---

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知 担当 学習評価、共同研	①「わかる、できる、楽しい」を実感できる授業による基礎基本の定着と、主体的な問題解決能力、コミュニケーション力等を育てる。②学習のねらいを明確に位置付けて、学んだことを自覚できる授業の工夫を行うとともに、一部教科分担制や少人数指導等、組織的に学力向上を図る。
豊かな心 担当 人権、道徳教育推進	①道徳の時間の充実や、人権教育の視点に立って、一人ひとりの違いやよさを認めあい、受け容れながら共によりよい生活をつくろうと協力しあう心を育てる。②たてわり活動の充実や、異学年交流行事によって異学年同士のつながりを高める。
健やかな体 担当 体育部、健康教育	①たてわり活動を生かし、「なわとび」等、体力向上に向けた取組を協力して主体的に実践できるようにする。②学校保健委員会を中心に健康にかかわる取組を推進し、手洗い・うがい・歯磨き等健康管理への意識の向上を図る。
児童生徒指導 担当 児童指導委員会	①「挨拶、話をしっかり聞く」に重点を置いた生活指導や「元街スタンダード」の徹底により、よりよい学校生活を送ろうとする意識を育てる。②毎月の児童指導委員会やいじめ防止対策委員会等での情報共有により、組織的な児童指導を行い、児童が安心して学校生活を送れるようにする。
特別支援教育 担当 特別支援委員会	①個別支援級と一般学級との交流学习を積極的に進め、情報交換を大切にすることで相互の教育活動の充実を図る。②特別な支援が必要な児童については、個別の支援計画をもとに全職員が関わり、個に応じた支援を行うとともに、特別支援教室「のびのび教室」の充実を図る。
地域連携・学校運営協議会 担当 渉外部	①生活科や「横浜の時間」の学習など、教育活動に積極的に地域・保護者の力を活用し、地域の方への感謝や地域に愛着をもてるようにする。②学校運営協議会を港中学校と合同開催し、地域の願いや児童の実態について広い視野から情報交換を行い、地域全体で児童を育てる環境を整える。
安全管理 担当 防災安全	①地域と連携した防災訓練や、防災・安全に関する学習等を通して、事件事故の未然防止と災害発生時の迅速な対応に努める。②教職員の当番活動や、保護者による見守り活動、集団下校訓練等の実施により、登下校の安全を保障する。
いじめへの対応 担当 教務部	①子どもへのアンケート、YPアセスメントシートなどにより、学級の状況を客観的に把握するとともに、定期的にいじめ防止対策委員会を実施し、認知された案件の経過確認により再発防止に努める。②休み時間の調査により、孤立している児童の状況を調べ、原因、対策を検討する。
人材育成・組織運営(働き方改革) 担当 教務部	①計画的な研修により、危機管理対応能力、コンプライアンス等、教職員が必要とする資質・能力の向上を目指すとともに、経験の浅い教職員を中心としたメンター研を自主的に運営し、課題に即した研修を行う。②週1回の教務会で、学校運営の課題、仕事の仕方や行事の見直し等を多角的に検討し、随時改善を図る。